

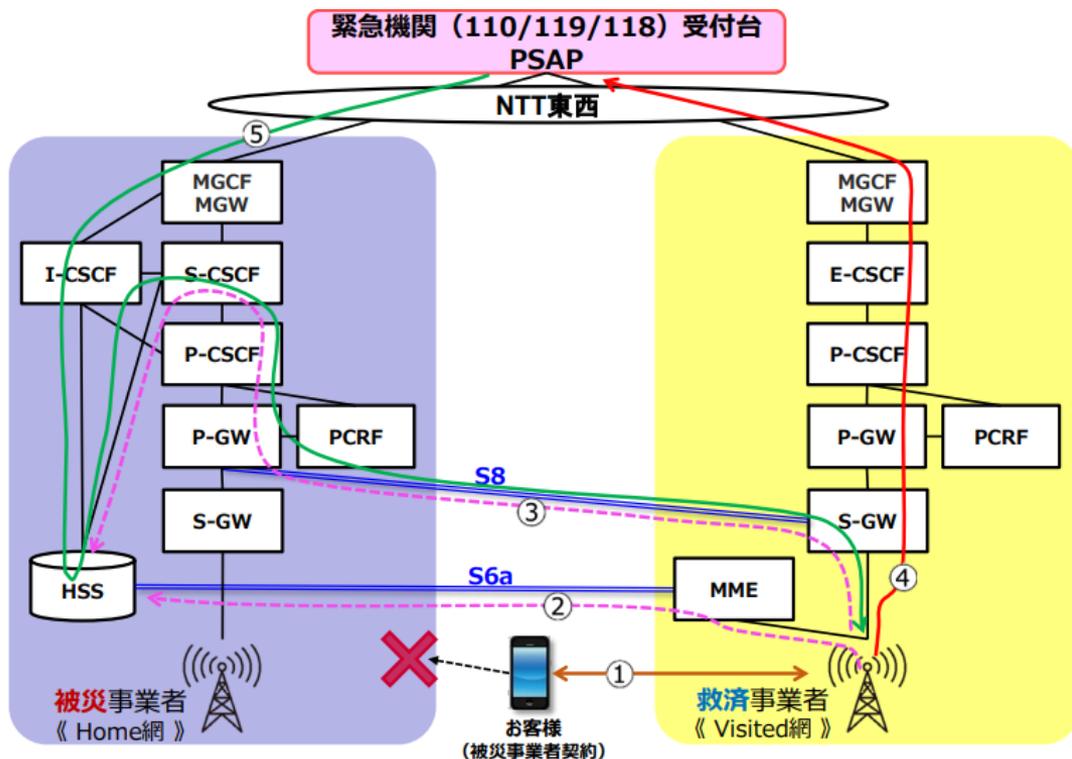
副回線サービスについて

2023年3月30日
ソフトバンク株式会社



ローミングでは救済できないパターンが存在し、デュアルSIMは利用者救済手段として有効です。

・資料1-3 P.7 TCA資料抜粋（フルローミング時接続構成）



- ・ ②③⑤の動作時に被災事業者設備を経由
→ 被災事業者の設備状況でローミング不可
- ・ デュアルSIMの場合、救済事業者のみを経由
→ 被災事業者の設備状況によらず救済可能

ワンストップの簡易な手続きで利用できる「副回線サービス」の提供を、2023年4月12日に開始します。



※ au回線を“ソフトバンク”の通信サービスとして提供するオプションサービスです。
手動で副回線に切替えて使用します。

切替方法は弊社HPにて丁寧にご案内いたします。
ご案内例 (iPhone)



項目	内容
提供ブランド	ソフトバンク
対象ユーザー	“ソフトバンク”の対象料金プラン※1に加入しているお客さま
月額基本料金	(個人) 390円 (税込み429円) (法人) 500円 (税込み550円)
音声通話料	20円 (税込み22円) /30秒
SMS送信料	3円 (税込み3.3円) /通
データ容量※2	(個人) 500MB/月 (法人) 1GB/月
対応機種とSIM	eSIMに対応したスマホ

※1 「基本プラン（音声）」、「通話基本プラン」、「通話定額基本料」、「通話定額ライト基本料」、「ホワイトプラン」、「タイプX」、「タイプXiにねん」または「標準プラン」に加入していることが必要です。

※2 通信速度は個人向けが送受信最大300kbpsで、法人向けが同1Mbpsです。所定のデータ量を超えた場合は、個人・法人向けとも送受信最大128kbpsとなります。

※ 詳細は次のURLをご参照ください <https://www.softbank.jp/mobile/service/dualsim/>

- 「副回線サービス」は、複数のSIMを使用するため、
被災事業者の障害状況に関わらず、利用者の通信ニーズに対応することが可能です。

- 事業者間ローミングの実現後も、
全ての障害ケースに対応することは困難であるため、今後も、
「副回線サービス」をはじめとしたローミング以外の非常時の通信手段を
利用者にご利用頂けるよう努めて参ります。

EOF